

図書館だより



7月号

2023年7月1日
安田小学校図書館

■夏休み特別貸出

夏休みに向けて、本の特別貸し出しを行います。期間内は毎日2冊貸し出しをしていますので、いろいろと借りかえてみて、長いお休みにぴったりの本を見つけてください。

期 間： 7月10日(月)
～7月22日(土)

返却期限： 9月1日(金)

冊 数： 2冊



バッタの飼い方を調べています。どんな草を食べるのかな。

保護者の皆様へ「夏休み前のお知らせ」

いつもより家族で過ごす時間が増える夏休みに、お子様と一緒に本で遊んでみませんか。

みんなが読んでいる本をリビングに飾ってみる、本文に間違いを入れてあてっこをしてみる、おすすめの本を手紙に書いて送りあってみる。これらはどれも学校でやっていることですが、家族でやっても面白いに違いありません。お子様はきっと「家族もみんな本が好きだ。」と感じることと思います。共に読まれて、内容や感想などを交換しあうのは、物事に対する価値観や考え方を確かにし、子どもの健全な心を作っていくうえで大切なことです。この夏、素晴らしい読書体験ができますように。

○1学期に借りた本を一度すべて返却することになっています。期限が切れている本がないか、連絡袋に入っているしおりをお子様と一緒にご確認ください。

○児童は夏休み用の本を2冊借りて帰りますが、保護者の皆様にも本を貸し出します。懇談にいらした際、ぜひ2階図書館へもお立ち寄りください。

貸出時間： 16:30まで
冊数： 1児童2冊まで
最終返却日： 9月1日(金) お子様づつで返却してください

○1・3・5年生に、こども図書館が作成したブックリストを配付します。3年生は図書館見学にも行きました。図書館に対する興味が高まっているこの時期、ご家庭でも足を運ぶことでお子様の視野を広げることができると思いますので、機会があればお出かけください。

読書感想文 課題図書

第69回青少年読書感想文全国コンクールの課題図書の中から、いくつか選んで紹介します。

低学年

『よるのあいだに…』

みんなをささえる はたらく人たち』

ポリー・フェイバー/文 ハリエット・ホプデイ/絵
中井はるの/訳 BL出版



わたしがねているとき、いろんな人が仕事をしている。掃除をする人、警察官、ニュースのレポーター……。みんなの暮らしを支えるために、ほこりをもって夜はたらいっている人たちがいる。絵本をみてごらん、止まらずに動いている町の音が聞こえてくるよ。

中学年

『秘密の大作戦！』

フードバンクどろぼうをつかまえろ！』

オンジャリQ・ラウフ/著 千葉茂樹/訳 スギヤマカノヨ/絵 あすなろ書房



冷蔵庫にも戸棚にも、食べものが一つもない。そんな「ぎりぎりの月」にぼくら家族が行くのは、「フードバンク」。そこでは、ただで食べものがもらえるんだ。ところが、その大切な場所になんとどろぼうがはいっているらしい。

高学年

『5番レーン』

ウン・ソホル/作
ノ・インギョン/絵
すんみ/訳
鈴木出版



スイミングに人生をささげている6年生のナルは、全国大会でライバルのキムにまたも負けてしまう。どうしても敗北を認められないナルは、一人になった更衣室でキムの水着を手にとった。あこがれの姉のドロップアウト、初めてのデート、むくわれない努力。まぶしい小6の今を切り取った小説。

『けんかのたね』

ラッセル・ホーバン/作 小宮由/訳
大野八生/絵 岩波書店



仕事を終えたお父さんが家に帰ってみると、四人の子どもたちが大げんか！「わたしは、わるくない！」「ぼくのせいじゃない！」くちぐちにさけぶ子どもたちから話を聞いてみると、あらしぎ、みんななかよくなっちゃった。1年生でも読みやすい、にぎやかな絵童話です。

『給食室のいちにち』

大塚菜生/文 イシヤマアズサ/絵 少年写真新聞社



午前7時30分、調理員さんは体調を調べて、みだしなみを整えます。今日の給食はカレーライス。8人で450人食を作ります。絵本の中で働く調理員さんは、みんな笑顔で、おいしく安全な給食を届けるために力を合わせていることが伝わってきます。さあ、調理開始！

『魔女だったかもしれないわたし』

エル・マクニコル/著 榎田理絵/訳 PHP研究所



「人どちがうと、裁判にかけられて有罪にされる可能性があった」。自分の町で行われた昔の魔女裁判に衝撃を受けたアディは、魔女の慰霊碑を作ることを村の委員会で提案する。裁かれた魔女を「わたしみたい。」と感じる「自閉的」なアディは、自分らしくいられる生き方を見つけていくことができるのか。